

定例会 主な議決議案の内容

定例会で議決した主な議案の概要をお知らせします。どの議案も原案のとおり可決しました。

■観光船の指定管理者指定

観光船「海童丸」の指定管理者と指定期間が提案され原案のとおり可決しました。

▽指定管理者

一般社団法人山田町観光協会

▽指定期間

2年4月1日から5年3月31日まで

■山田町森林環境整備基金を設置

森林整備およびその促進に関する事業を実施することを目的に、国から交付される森林環境譲与税を適正に管理、運用するため設置しました。

■山田町公共下水道前須賀中継ポンプ場建設工事委託協定締結へ

山田町公共下水道前須賀中継ポンプ場は台風19号により施設が被災し、機能不全となりました。この回復を図るため復旧事業に係る建設工事委託に関する協定を締結しました。

第1回臨時会

1月29日開催

東 日本大震災からの復興事業に伴う開発により出土した埋蔵文化財を適切に保存管理するために、埋蔵文化財収蔵庫建設工事の請負契約の議案が提案され全員賛成で可決しました。

埋蔵文化財 収蔵庫建設 可決

第1回臨時会が、1月29日に開かれました。町長提案の条例1件、補正予算2件など合計4件を審議し、全て原案のとおり可決しました。

■山田町立埋蔵文化財収蔵庫建設工事の概要

▽建設予定場所

旧山田消防署敷地内
(大沢地区)

▽延床面積

569・60平方

メートル

▽構造

鉄骨平屋建て

▽工期

2年1月31日

～2年11月2日

▽請負契約金額

1億7820万円

▽受注者

佐々勇建設株式会社
(宮古市)

【質疑応答】
問 町民の学びを推進するためのスペースはあるか。



埋蔵文化財収蔵庫建設予定地

後藤生涯学習課長 復興交付金の事業で発掘された埋蔵文化財を保管する施設であり、展示する場所としては認められていない。中央公民館、鯨館等で企画展を開催するなど町民の皆様に見てもらえるような機会は別につくりたい。

問 建設するに当たり場所の選定はどうしたか。

生涯学習課長 埋蔵文化財収蔵庫建設に当たり面積が取れる場所として数カ所の候補地があった。現在大沢で建設中の防潮堤が完成することをもとに協議し、また、文化財保管科学を専門とした大学教授からも収蔵庫の環境について指導を受け、この場所に決定した。